

(株)無限大

(福井県三方郡美浜町興道寺)

★【輝く女性】 ^{なかの}仲野 ^{いくみ}郁美さん ★ ^{てらにし}寺西 ^{かよこ}香代子さん ★

(株)無限大は2007年(平成19年)に設立され、米、黒枝豆、牧草の生産に加え、2017年からはLED照明を備えた大規模ハウスを導入し、トマトの栽培を開始、通年出荷しています。ミディトマトは「紅い鈴」、黒枝豆は「黒い瞳」という独自ブランドを展開し、県内外へ出荷しています。

従業員18名のうち女性が16名を占めており、役員や部門統括など、複数の女性が責任ある立場で組織運営に関わっています。

【経営概要】

経営面積：28ha

経営部門：米、黒枝豆、
ミディトマト、
牧草(えん麦)

【女性活躍のポイント】

1. 意思決定に関わるポストに配置

- ・部門の統括者として作業計画の策定、実行、管理を任されている
- ・役割と責任を明確にし、前向きな姿勢を醸成している

2. 個々の強みを活かし、能力発揮を後押し

- ・失敗しても恐れずやってみるという意欲を社長が後押ししている
- ・ライフスタイルを尊重した就業環境を整えている

3. 重労働を軽減し、フィジカル面のハンデを解消

- ・ローラーコンベヤ、自動結束機等により出荷調製作業負担を軽減
- ・フォークリフトやドローンなどの資格取得費用を会社が支援



LEDが輝くハウスでトマトを生産



重労働軽減が図られた選果場

【取締役 仲野 郁美さんの想い】

- ・黒枝豆の栽培期間中のみアルバイトとして3年間携わった後、2011年に社員第1号として入社し、同時に取締役にも就任しました。
- ・米や枝豆などの水田部門を統括するほか、総合職として幅広い業務を担当しています。
- ・体力と思い切りの良さを強みとし、機械作業も問題なくこなしています。人に教えながら仕事をする立場として、やるべきことを確実に押さえ、健康第一・安全第一でがんばっていきたいです。



現場を支える仲野取締役

【トマト生産事業統括 寺西 香代子さんの想い】

- ・2か所にあるトマトハウスのリーダー2人を統括し、トマトの生産管理と従業員10人のオペレーションを担当しています
- ・仕事も家庭も両方がやりたいと考えており、限られた時間の中でどのようにやりくりするか悩みながら、日々奮闘しています。
- ・仕事に対し意識を持って取り組むことで結果は必ずついてくると考えており、全員が同じ方向を向いて仕事ができるよう、自身の考えや想いを皆に共有しています。



トマト生産を支える寺西統括



女性の力を引き出す木子社長

【代表取締役 木子 博文さんのメッセージ】

- ・仲野さんには外の仕事を任せており、頼もしい存在です。これまでどんな状況でも一緒に取り組んできてくれ、仲野さんがいなかったら今の会社はないというくらい、良きパートナーです。
- ・寺西さんは植物生理を学び、データや数字をもとに考えることができる人材です。トマト生産では判断しなくてはならない場面が多いですが、失敗しても良いので思い切って挑戦してほしいです。
- ・女性がフィジカル面をハンデとすることなく、持っている能力を発揮し、がんばりたいという思いを実現できるようにすることは、経営者として努力すべき責務であると考えています。